

令和6年度

「おくのほそ道」最上町俳句大会

令和5年度 特選 俳句

縄文の女神のやうに西瓜抱く 大類つとむ先生 選
ふるさとの山河紐解く粽かな 松田佳津江先生 選

【趣旨】元禄二年（一六八九年）松尾芭蕉が旅の途中に三日間逗留したとされ、その際に詠んだ句が「おくのほそ道」に収められています。俳聖松尾芭蕉ゆかりの最上町から俳句を通し、人のつながりと心の輪（和）を広げ、本町の文化振興に寄与する機会とします。

作品募集

【募集期間】令和六年七月一日（月）～十月三十一日（木）当日消印有効

応募規定

- 一般（高校生以上）の部：ひとり三句までとする。
- 【お題句の部】「湯（温泉）」に関する句を必ず一句お願いします。
- 【自由句の部】お題句の他に、自由句は最大二句までとする。
- 小中学生の部：ひとり一句とする。お題は自由。
- ※未発表の作品とし、二重投句や類似句は選句の対象外とする場合があります。

○投句料：無料

○投句方法：投句用紙に住所・氏名（ふりがな）、電話番号を明記し、応募すること。メールまたはファックスも可。

審査員

- 大類つとむ先生（俳誌「陸」同人・山形県現代俳句協会会長）
- 松田佳津江先生（「街」同人・俳人協会会員）

入選作品の発表

各審査員それぞれが入選作品を決定し、町ホームページにて発表。（十二月中旬～一月上旬）

※入選作品集は、希望者のみ郵送いたします。下記問合せ先へ電話またはメールにてお問合せください。（料金はかかりません）

表彰

各審査員ごとに

- 一般（高校生以上）の部
 - ※お題句の部より 特選 赤倉ゆけむり館賞 一句
 - ※お題含む全作品より 特選一句 優秀二句 佳作三句 入選数句
- 中学生の部 優秀句三句
- 小学生の部 高学年（六・五・四年）の部 優秀句三句
低学年（三・二・一年）の部 優秀句三句

○入選者には入選作品集と最上町の特産品を送付。

○小中学生の入選者には図書カード1,000円を進呈。

※入選作品発表後、過去に類似する句があると判明した際は、入選を取り消す場合があります。

主催

最上町 最上町教育委員会・「おくのほそ道」赤倉ゆけむり館

後援

最上町観光協会／赤倉温泉観光協会／瀬見温泉旅館組合
最上町芸術文化団体協議会

令和6年度

「おくのほそ道」最上町俳句大会 投句用紙

お題 「湯（温泉）に関する一句」		お題 「湯（温泉）に関する一句」	
よみ	よみ	よみ	よみ

※小中学生の部（お題）自由。ひとり一句まで。

※一般（高校生以上）の部（お題句）必ず一句は、「湯（温泉）」に関する句（自由句と合わせてひとり三句まで）

※枠の中に楷書で記入してください。漢字には、ふりがなをお願いします。

【投句方法】

必要事項を記入し、下記の投句先に直接ご応募ください。または最上町立中央公民館に郵送してください。

（FAX・メールも可）

【投句先】（直接、投句箱へ投句する場合）

- ・旧有路家住宅（封人の家）
- ・おくのほそ道赤倉温泉ゆけむり館
- ・最上町立中央公民館

【問合せ・郵送先】

〒999-6101

山形県最上郡最上町大字向町674（中央公民館内）

「最上町教育委員会 教育文化課 生涯学習室」

【TEL】0233-43-2350 【FAX】0233-43-2265

【E-mail】gakushu@town.mogami.lg.jp

学校名	電話	俳号	氏名	ふりがな	住所
（小中高生のみ） ※学年の記入もお願いします	（日中、連絡のとれるお電話番号）				〒（ ）（ ）

※入選作品は、町ホームページで発表いたします。十二月中旬～一月上旬

※入選作品集は、希望者のみ郵送いたします。上記問合せ先（電話またはメール等）で連絡ください。料金はかかりません。

最上町教育委員会

【問合せ先】

最上町教育委員会 教育文化課 生涯学習室

TEL:0233-43-2350

FAX:0233-43-2265

E-Mail:gakushu@town.mogami.lg.jp